

健康・福祉

日常生活用具の給付を 4月から一部拡大します

- 給付拡大品目
- 視覚障害者用ラジオ
 - 視覚障害者用音声血圧計
 - 視覚障害者用音声ICタグレコーダー(音声で登録した内容を読み上げる)
 - ストマ用器具に付属するサポート用品
- ※視覚障害者用品目については、手帳の等級などの要件があります。詳しくはお問い合わせください。
- 社会福祉課
(☎0848-38-9125)
因島福祉課福祉係
(☎0845-26-6210)

総合事業 訪問・通所サービス 従事者養成研修

- 4月から実施する介護予防・日常生活支援総合事業の基準緩和型訪問サービスまたは基準緩和型通所サービスに従事する人を養成する研修です。
- 3月11日(土)～13日(月)
- 尾道福祉専門学校
■研修後に就業の意欲のある人か、既に就業中で、今後基準緩和型サービスに従事予定の人
- 定40人
■料1,000円(資料代)
■申尾道福祉専門学校
(☎0848-37-2222)
■高年齢者福祉課
(☎0848-38-9137)

発達障害のある人への 支援研修

- 3月4日(土) 13:30～15:30
- 総合福祉センター
■発達障害のある人の支援者や保護者
- 「発達障害がある子ども達に家族と始める理解と支援」
角田正博さん
(広島市西部こども療育センター指導員)
- 「我が子の成長を振り返って」
増谷聡子さん(広島自閉症協会副理事)
- ※手話通訳・要約筆記が必要な人は2月15日(水)までに連絡を。
- 社会福祉課
(☎0848-38-9124)
(☎0848-37-7260)
尾道市障害者サポートセンターはな・はな
(☎0848-29-5002)
(☎0848-29-5003)

健康相談など

健康診査の結果や血圧・体重などを記入できる健康手帳を配布しています。(40歳以上の市民)
配布場所 健康推進課、保険年金課、因島総合支所健康推進課、御調保健福祉センター、向島支所、瀬戸田福祉保健センター

こころの相談

- 総合福祉センター
- こころの健康・ひきこもり相談(要申込/回各2人)
 - 2月23日(木) 13:30～16:30
3月7日(火) 13:00～16:00
 - こころの悩みのある人か家族、または概ね18歳以上のひきこもり状態にある人か家族
 - 担当 精神保健カウンセラー
 - 健康推進課
(☎0848-24-1962)
 - 御調保健福祉センター
 - こころの相談(前日までに要申込)
 - 2月22日(水) 13:30～15:30
 - こころの悩みのある人か家族
 - 担当 臨床心理士、保健師
 - 御調保健福祉センター
(☎0848-76-2235)
 - 因島総合支所
 - こころの相談(要申込/回2人)
 - 3月10日(金) 13:00～16:00
 - こころの悩みのある人か家族
 - 担当 精神保健カウンセラー
 - 因島総合支所健康推進課
(☎0845-22-0123)

もの忘れなんでも相談室

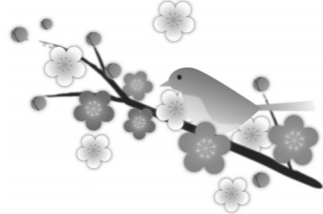
- 御調保健福祉センター※要申込。
- 2月16日(木) 13:30～15:00
- 認知症状のある人を介護している家族、認知症への不安がある人
- 北部地域包括支援センター
(☎0848-76-2495)

成人健康相談など

- 総合福祉センター
- 3月10日(金) 受付9:30～10:30
 - 健診結果説明、健康相談(保健師)、栄養相談(栄養士)、骨密度測定など
 - 健康推進課
(☎0848-24-1962)
 - ニチエー三成店
 - まめに暮らそう相談会
 - 2月28日(火) 10:30～11:30
 - 栄養面のワンポイント講座「低栄養を防ぐ食事」、高齢者のための困りごと相談会
 - 北部地域包括支援センター
(☎0848-76-2495)

東部保健所での相談(要申込)

- B型・C型肝炎ウイルス検査
- 3月曜 ※祝日を除く。
- 他で検査機会がない人、今まで検査を受けたことのない人
- HIV抗体検査と相談
- 3月曜 ※祝日を除く。
- ※匿名受付。電話相談随時。
- アレルギー疾患相談
- 3火曜 13:30～15:30
- 生活・栄養相談(お子さんは母子健康手帳持参)
- 精神保健福祉相談(精神科医師による相談)
- 2月15日(水) 13:30～15:30
- 広島県尾道庁舎
- 広島県東部保健所保健課
(☎0848-25-2011)



「パーキンソン病教室」

- 3月9日(木) 13:30～15:00
- 尾道市立市民病院
- パーキンソン病患者とその家族等
- ①「ぱっとできる!ポイントを押さえて安全なパーキンソン病体操」
講師 富安真弓
(尾道市立市民病院理学療法士)
- ②「パーキンソン病と認知症」
講師 山脇泰秀
(尾道市立市民病院内科)
- 広島県東部保健所保健課
(☎0848-25-4640)

第24回 難聴・補聴器 よろず相談会

- 耳鼻咽喉科の医師が、難聴や補聴器に関する相談に応じます。希望者には補聴器の試聴や調整を行います。
- 3月5日(日) 10:00～12:00
- 瀬戸田市民会館
- 広島大学病院耳鼻咽喉科
(☎082-257-5252)
(☎082-257-5254)

介護認定調査員(嘱託)募集

- 要介護認定申請者の自宅や医療機関等を訪問し、介護認定に必要な調査を行います。
- 募集人員 2人程度
(1人は因島勤務)
- 応募資格 介護支援専門員、保健師、(准)看護師、社会福祉士、介護福祉士のいずれかの資格を有しており、車の運転ができる人
- 勤務時間 月～金曜の9:00～15:49
※勤務開始は4月3日(月)から。
- 勤務場所 高齢者福祉課、因島総合支所因島福祉課
- 応募方法 2月28日(火)までに、履歴書と資格証明書(写)を提出
- 〒722-8501 久保一丁目15-1 高齢者福祉課
(☎0848-38-9119)
〒722-2392 因島土生町7-4 因島福祉課
(☎0845-26-6218)

まめまめ通信④ 自分はまだまだ若い! と思っているあなたへ

自宅に肺炎球菌ワクチンの予防接種の案内が届いて、65歳の人に多いのが、「風邪も引かんし元気なんじゃけえ、そんな肺炎の注射はまだまだ打たんでもええじゃろう～」のお言葉。ちょっと待ってください!

ある報告では、肺炎球菌ワクチンの効果が最も高いのが50～60歳代で、90%の予防効果があり、しかも5年間の予防効果持続が!

その後、年齢が上がるにつれ、免疫機能は低下するので、その効果も減少してしまうとのこと。しかも、肺炎になってから打つのと、肺炎になる前までに打つのでは、肺炎になった後に接種する方が、効果が低いことが報告されているそうです。

元気な人は、元気な今のうちに、補助対象となった人は補助の期間内に接種を受けましょう。



■健康推進課(☎0848-24-1961)

高齢者肺炎球菌ワクチン 接種期限は3月31日(金)まで

- 平成29年4月1日までに65・70・75・80・85・90・95・100歳になる市民(対象者には昨年6月下旬に案内の黄色の封筒を送付しています。)
- ※過去に接種したことがある人は対象外。
- 市の補助を受けて接種できるのは3月31日までで、生涯1回です。期限を過ぎると、全額自己負担となります。
- ※今回接種されなくても5年後には補助の対象になりません。
- ※案内の封筒を紛失した人は、本人確認書類を持って窓口へお越しください。
- 健康推進課(☎0848-24-1961)

臨時福祉給付金 (経済対策分)を支給します

- 対象と思われる人には、3月上旬に申請書を送付します。
- 次のすべてを満たす人
- ①平成28年1月1日に尾道市に住民票があること
 - ②平成28年度の市民税(均等割)が課税されない人
- ※市民税が課税されている人の扶養家族や、生活保護受給者は対象外。
- 給付額 1人につき15,000円(1回限り)
- 申請期間 3月6日(月)～7月31日(月)※消印有効。
※期間を過ぎると支給できません。
- 申請方法 申請書に必要事項を記入・押印し、本人確認書類・口座確認書類の写しなどを同封し、郵送か窓口へ提出
- 申請窓口 (9:00～17:00※土・日・祝日は除く。)
- 本庁1階ロビー(3月6日(月)～4月28日(金))
 - ※5月1日(月)以降は社会福祉課で受付。
 - 各支所(因島総合支所、御調・向島・瀬戸田・百島・浦崎支所)
 - 尾道市臨時福祉給付金コールセンター(2月20日(月)から)
(☎0120-662-569/8:30～17:15※土・日・祝日を除く。)
 - 厚生労働省専用ダイヤル
(☎0570-037-192/9:00～18:00※土・日・祝日を除く。)



カクニンチャ